

大分県開催<とり天ラウンド> H26.2.22 (Sat) ホルトホール大分 201 会議室

一週間前は大雪の大分県でしたが、当日は天候にも恵まれ、九州各県はもとより、遠くは岩手県や千葉県、広島県から、44名の会員が集まり、「大分とり天ラウンド」が開催されました。「日本一のおんせん県おおいた」に、多くの仲間が集まり、「よい体育授業とは？」というテーマで、魅力満載の研究会が開催されました。



改革體育結構（444 策略）

小學 (6 years)			國中 (3 years)		高中 (3 years)	
Age 6.7	Age 8.9	Age 10.11	Age 12.13	14	15	16 17
獲取各種運動		體驗各種運動		探索喜歡的運動		
體適能		體適能		體適能		
玩器材	韻律體操設備	器械體操	體操	體操	體操	體操
遊戲跑、跳	跑、跳	技術性的跑、跳	田徑	田徑	田徑	田徑
玩水	玩水	游泳	游泳	① 游泳	② 游泳	游泳
韻律・節奏遊戲	節奏移動	韻律舞蹈	舞蹈	舞蹈	舞蹈	舞蹈
遊戲比賽	比賽	球賽	球賽	① 球賽	② 球賽	球賽
			理論	理論	理論	理論
健康		健康	健康	健康	健康	健康

発達の段階を踏まえた指導内容の体系化

【台湾（中国語）版】

1 トピックス 「台湾の体育事情から日本を考える」

ワールドワイドに活躍する佐藤豊教授から、諸外国の教育について情報提供がありました。台湾の学校は大規模であるため、グラウンドや体育館の教育施設が充実しているとのことでした。体育・保健体育の充実を志すものにとっては大変うらやましい環境だと感じました。

韓国では、カリキュラムの改訂時期で、メダルの獲得数や勝敗だけでなくスポーツの価値を学校体育にどのように位置づけるのかが課題になっているということでした。

台湾、韓国ともに日本の学習指導要領や教育システムを参考にしているようです。世界の教育を知ることで日本の教育のよさや課題を再考する貴重な時間になりました。



2 研究発表 「授業観察の視点～よい授業の条件～」

岩手大学清水将准教授から研究発表が行われました。高橋健夫先生のこれまでの研究を踏まえ、よい授業の条件を、教師の視点、子供たちの視点、教師の行動等から明らかにした、非常にわかりやすい内容でした。体育・保健体育の授業を充実させていく上で大変参考となる研究発表でした。

3 事例報告「授業の構造化～指導案と授業観察～」

事例報告は、大分県教育庁体育保健課の亀井真也主幹による指導案の作成、授業観察・授業分析の視点等から授業の構造化についてでした。他者の授業分析だけでなく、授業者自身が授業を振り返る際にも活用できる内容でした。



4 協議「よい授業についてみんなで考えよう！」

当日の内容を踏まえ、まとめとして「よい授業」についてのワークショップを行いました。

「計画・準備」「授業」「評価」「その他」の4つの観点から、それぞれの課題と改善策について協議が行われました。

若い先生や学生からは、課題として「技能を中心になってしまうこと」や「思考・判断の評価方法が難しいこと」等が出され、ベテラン教師や指導主事からはその具体的な解決策が示されていました。

味力満載の夜の会でも、引き続き協議を深めることができました。